#### 執筆者紹介(五十音順)

## 岩山 孝幸(いわやま たかゆき) 人間社会学部心理学科助教

- O Post-hoc analysis of a cross-sectional nationwide survey assessing psychological distress in electroencephalography technicians during the COVID-19 pandemic in Japan: Qualitative and quantitative text analysis of open-ended response data. 「Epilepsy & Seizure」14巻 2022年(共著)
- Development and validation of the Epilepsy Self-Stigma Scale. 「Epilepsia Open」6 巻 2021 年(共著)

## 太田 鈴子(おおた れいこ)全学共通教育センター特任教授(非常勤)

- ○「昭和女子大学蔵 小島信夫蔵書を読む⑥」(『小島信夫批評集成第2巻』月報 水声社 2016年) ○「妻・母を演じる専業主婦―村上春樹『TV ピープル』」『村上春樹スタディーズ』 若草書房 2005年(共著)
- ○「村上春樹「眠り」論」(「学苑」762号 2004年3月)

# 川崎 愛(かわさき あい) 人間社会学部福祉社会学科教授

○「戦時下のハンセン病療養所と入所者」『戦後社会福祉の歴史研究と方法―継承・展開・創造』第2巻〈理論・総括〉社会事業史学会創立50周年記念論文集刊行委員会編 近現代資料刊行会 2022年

## Sage, Kristie (クリスティー・セージ) 国際学部英語コミュニケーション学科准教授

- Formulaic Sequences: Importance to Academic English Writing(「学苑」948 号 2019 年 10 月)
- O EAP Focus on Form, Lexical Phrases for Writing: Implications of Gains from Explicit Teaching Methodology over the Input Enhancement Pedagogy of Implicit Teaching(「学苑」908 号 2017 年 4 月)
- The Adoption of Research Portfolios for Reading Course Assessment: Sophomore Student Perceptions (「学苑」900 号 2015 年 10 月)(共著)

# 鈴木 博雄(すずき ひろお) 国際学部英語コミュニケーション学科教授

- ○「理論言語学の知見と英文法記述」(「学苑」965 号 2021 年 3 月) ○『英語副詞配列論—様態性の尺度と副詞配列の相関—』ひつじ書房 2014 年
- 「英語学研究史における 20 世紀後半以降の英語副詞研究の位置づけ」 『英語文化研究』 成美堂 2013 年
- ○『北米文化事典』日本英語文化学会 2012年 (編集・執筆)
- ○『最新和英口語辞典』朝日出版社 1992年(執筆・編集協力)

### 関口 靜雄(せきぐち しずお)元 大学院生活機構研究科生活機構学専攻教授・本学名誉教授

- ○「〔資料〕『下野州岩舩山縁起』『岩舩山地蔵菩薩縁起』影印と翻刻」(「学苑」961 号 2020 年 11 月)
- ○「[資料] 浄土木食空無撰『巡六地蔵慈悲利益記』翻刻と解題」(「学苑」949 号 2019 年 11 月)○「[資料] 妙幢淨慧撰『古今舎利験論』翻刻と解題〈全3〉」(「学苑」946 号 2019 年 8 月, 948 号 2019 年 10 月, 953 号 2020 年 3 月)○「[資料] 鞍馬寺所蔵融通念仏会再興関係資料」(「学苑」901 号 2015 年 11 月)
- ○「木食と呼ばれた人たち」(『浅草寺佛教文化講座』57輯 2013年8月)

#### 高松 世津子(たかまつ せつこ)名古屋大学大学院人文学研究科文化人類学日本思想史博士課程

- ○「叡尊と近世前期律僧における舎利信仰―『悲華経』と記述された奇跡をめぐって―」(「日本宗教文化史研究』第 26 巻第 1 号 2022 年 5 月) ○「近世戒律復興における野中寺中興慈忍慧猛の事績と霊験について」(名古屋大学人文学研究科「人文学フォーラム」第 5 号 2022 年 3 月) ○「近世戒律復興の明忍と了性―その事績と臨終瑞相をめぐって―」(「伝承文学研究」70 号 2021 年 8 月) ○「自誓受戒の好相行・好相をめぐる考察―近世期・真言律系を中心に―」(「日本宗教文化史研究」第 23 巻第 2 号 2019 年 11 月)

## 豊田 千明(とよだ ちあけ)人間社会学部初等教育学科准教授

- ○『殿様は俳諧がお好き―松代藩六代藩主 真田幸弘の連句を読む―』真田連句を読む会・真田宝物館 2022 年(共著)
- ○「河崎家旧蔵月刊幼年絵雑誌と子どもの四季」(「昭和女子大学現代教育研究所紀要」3号 2017年12月)
- ○「針供養ノート―その文献紹介より―」(「藝能文化史」17号 1999年3月)

## 本多ハワード 素子(ほんだはわーど もとこ)人間社会学部心理学科准教授

- ○「当事者意識は社会的手抜きを低減するか」(「昭和女子大学生活心理研究所紀要」23 号 2020 年 3 月) (共著)
- ○「大学生よさこいチームにおけるシェアド・リーダーシップの効果」(「学苑・人間社会学部紀要」952 号 2019 年 3 月)(共著)
- ○「少数派メンバーのリーダーシップが組織にもたらす影響―女性のリーダーは組織を変えるか―」(『昭和女子大学女性文化研究叢書 第11集』御茶の水書房 2019年2月)(共著)

# 山本 晶子(やまもと あきこ)人間文化学部日本語日本文学科教授

- 「馬瀬狂言資料の紹介 (14) ― 「棒縛」について (1) ― 」 (「学苑 昭和女子大学紀要」 969 号 2022 年 3 月)

- ○「馬瀬狂言資料の紹介(13)―「佐渡狐」について―」(「学苑」963号 2021年1月)
  ○「馬瀬狂言資料の紹介(13)―「佐渡狐」について―」(「学苑」963号 2021年1月)
  ○「馬瀬狂言資料の紹介(12)―「木実論」について―」(「学苑」951号 2020年1月)
  ○「狂言における化粧―顔を彩る演出―」(昭和女子大学女性文化研究叢書第6集『女性文化と文学』御茶の水書房 2008年)
  ○『古代中世和歌文学の研究』和泉書院 2003年(共著)

## 吉田 昌志(よしだ まさし)人間文化学部日本語日本文学科教授

- ○「尾崎紅葉と高村光太郎―その肖像制作をめぐって―」(「日本近代文学館年誌」第17号 2022年3月)
- ○『夏目漱石 修善寺大患前後』昭和女子大学近代文化研究所 2022 年 (共著)
- ○『泉鏡花素描』和泉書院 2016 年○『鏡花随筆集』岩波書店(岩波文庫) 2013 年(編著)
- ○『新日本文学大系 明治編 20 泉鏡花集』岩波書店 2002 年(共著)

## 米田 泰隆(よねた やすたか)人間社会学部福祉社会学科非常勤講師

- 「2000 年代の日本経済における住宅ローンの金利の分析―FISIMの観点から―」(「跡見学園女子大学マネジメント学部紀要」32 号 2021 年 7 月) 『就活経済学』 東京農業大学出版会 2021 年
- ○「四半期別一般政府収支の推計手法の開発—IMF「SDDSプラス」への対応に向けて—」(「季刊国民経済計算」No. 165 2019 年 7 月)
- "The Discrepancy Between the Household Saving Rates in Micro and Macro Statistics: An Adjustment Method", Public Policy Review, 14(4). July 2018 (共著)
- 「中国における幸福感とは何か? —中国総合社会調査 (CGSS) および日本版総合社会調査 (JGSS) のミクロデータを用いた分析—」 (「中国経済経営研究」第1巻第2号 2017年12月) (共著)

## 渡邊 寛(わたなべ ゆたか) 人間社会学部心理学科助教

- ○『発達科学ハンドブック 11 ジェンダーの発達科学』新曜社 2022 年(日本発達心理学会 編, 高橋惠子・大野祥子・渡邊寛 責任編集) ○「ジェンダー論の深化に向けて」『児童心理学の進歩』 VOL. 60 [2021 年版] 金子書房 2021 年